

2019年3月期 第2四半期 決算説明会 説明概要

皆様こんにちは。

代表取締役の中山晴喜でございます。

本日はお忙しい中、決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

どうぞ最後まで、よろしくお願い申し上げます。

資料_P.2_目次

目次	MARVELOUS!
◆ 2019年3月期 第2四半期(累計)決算概要	
◆ セグメント別の状況	
◆ 2019年3月期 通期業績予想	

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

2

こちらが、本日まで説明させていただく、資料の内容となります。

まずはじめに、第2四半期の決算概要について、次に、セグメント別の状況について、最後に、通期の業績予想について、ご説明させていただきます。

それでは、2019年3月期 第2四半期の決算概要を説明いたします。

資料_P.4 業績ハイライト(PL)

業績ハイライト（損益計算書）						MARVELOUS!	
◆ コンシューマ事業における各タイトルの好調に加え、ソフトウェア資産の売却に伴う一時収入の計上等により大幅に増収増益							
						(単位：百万円)	
	2018年3月期 2Q累計		2019年3月期 2Q累計		前年同期比		
	実績	利益率	実績	利益率	(額)	(率)	
売上高	11,014	-	13,314	-	2,299	120.9%	
売上原価	4,877	-	6,348	-	1,470	130.2%	
販管費	4,372	-	4,198	-	▲ 173	96.0%	
うち広告宣伝費	886	-	671	-	▲ 215	75.7%	
営業利益	1,764	16.0%	2,767	20.8%	1,002	156.8%	
営業外損益	19	-	103	-	83	524.2%	
経常利益	1,784	16.2%	2,870	21.6%	1,086	160.9%	
特別損益	25	-	2	-	▲ 22	11.3%	
法人税等	573	-	931	-	358	162.4%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,236	11.2%	1,941	14.6%	705	157.0%	

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

4

まずは、業績ハイライトです。

売上高は、前期比 120.9%の 133 億 1,400 万円、営業利益は、同 156.8%の 27 億 6,700 万円となりました。

コンシューマ事業における各タイトルの好調に加えて、ソフトウェア資産の売却に伴う一時収入を計上したこと等により、大幅な増収増益となりました。

資料_P.5_セグメント別概況

セグメント別概況						POINT	
(単位：百万円)							
		2018年3月期 2Q累計	2019年3月期 2Q累計	前年同期比			
		実績	実績	(額)	(率)		
売上高	● オンライン事業	4,573	4,478	▲ 95	97.9%	◆ オンライン事業	● 長期運営タイトルの売上減
	● コンシューマ事業	3,497	5,716	2,219	163.4%		● 一部を除く前期リリースタイトルの 貢献不足
	● 音楽映像事業	2,962	3,125	163	105.5%	◆ コンシューマ事業	● 国内新作、アミューズメントビジネス 好調推移
	合計	11,014	13,314	2,299	120.9%		● ソフトウェア資産の売却に伴う 一時収入計上
セグメント 利益	● オンライン事業	441	364	▲ 76	82.7%	◆ 音楽映像事業	● ステージ各公演、パッケージ販売好調
	● コンシューマ事業	939	2,036	1,096	216.7%		● 二次利用収入好調
	● 音楽映像事業	1,030	1,042	12	101.2%		
	合計	2,411	3,444	1,032	142.8%		
全社費用等		▲ 646	▲ 676	▲ 29	104.6%		
営業利益 合計		1,764	2,767	1,002	156.8%		

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

5

続いてこちらが、セグメント別の実績です。

オンライン事業は、売上高が前期比 97.9%の 44 億 7,800 万円、セグメント利益は、同 82.7%の 3 億 6,400 万円となりました。

主力の長期運営タイトルの売上減少が続いたことに加えて、前期にリリースしたタイトルが十分な収益貢献ができず減収減益となりました。

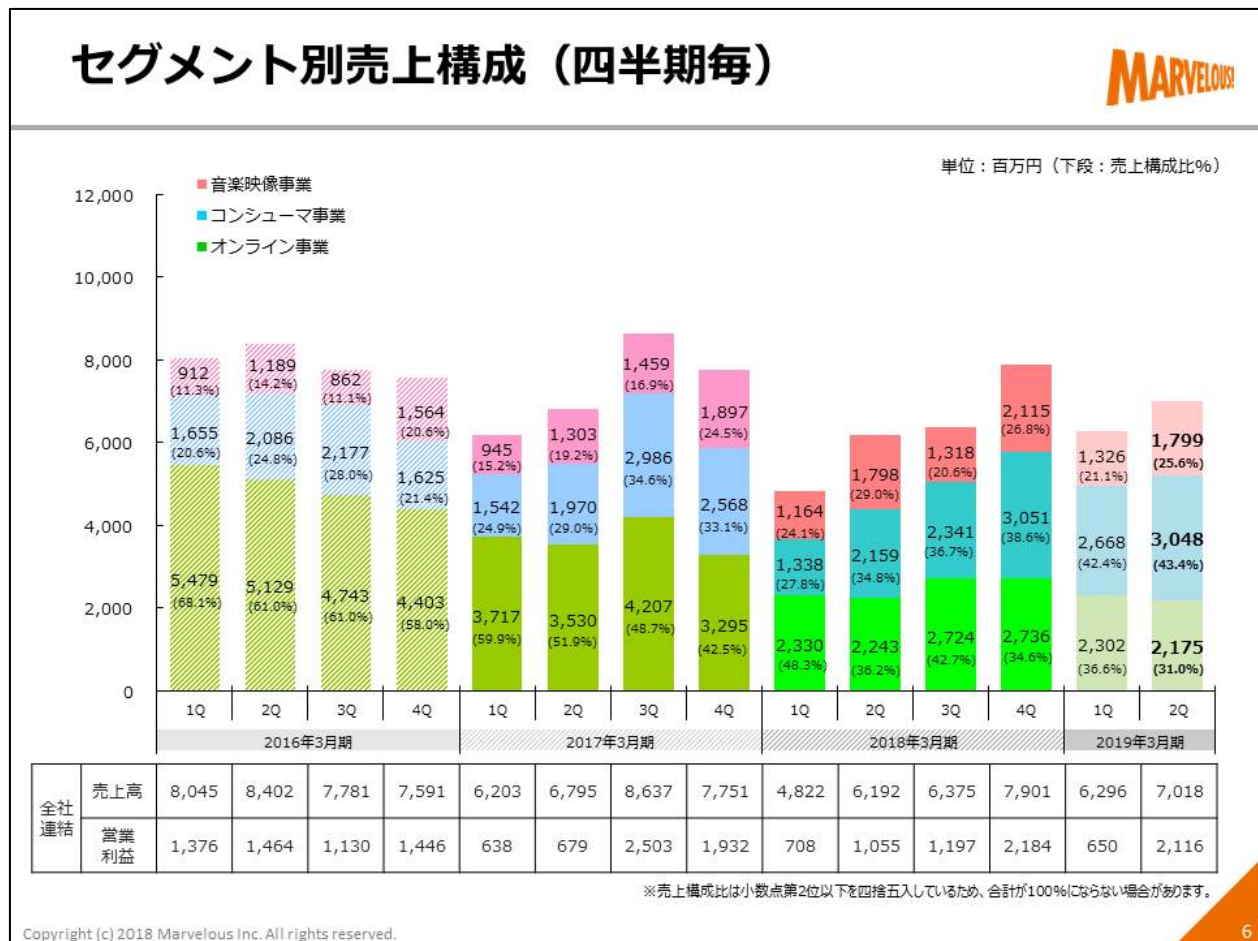
コンシューマ事業は、売上高が前期比 163.4%の 57 億 1,600 万円、セグメント利益は、同 216.7%の 20 億 3,600 万円となりました。

前述の通り、国内において、新作ゲームソフト販売、アミューズメントビジネスがそれぞれ好調に推移したことに加えて、ソフトウェア資産等の売却に伴う一時収入の計上もあり、前期比で大幅な増収増益となりました。

音楽映像事業は、売上高が前期比 105.5%の 31 億 2,500 万円、セグメント利益は、同 101.2%の 10 億 4,200 万円となりました。

ステージの各公演、パッケージ販売が好調に推移したことや、アニメ、ステージともに二次利用収入も好調に推移し、増収増益となりました。

資料_P.6_セグメント別売上構成グラフ(四半期毎)

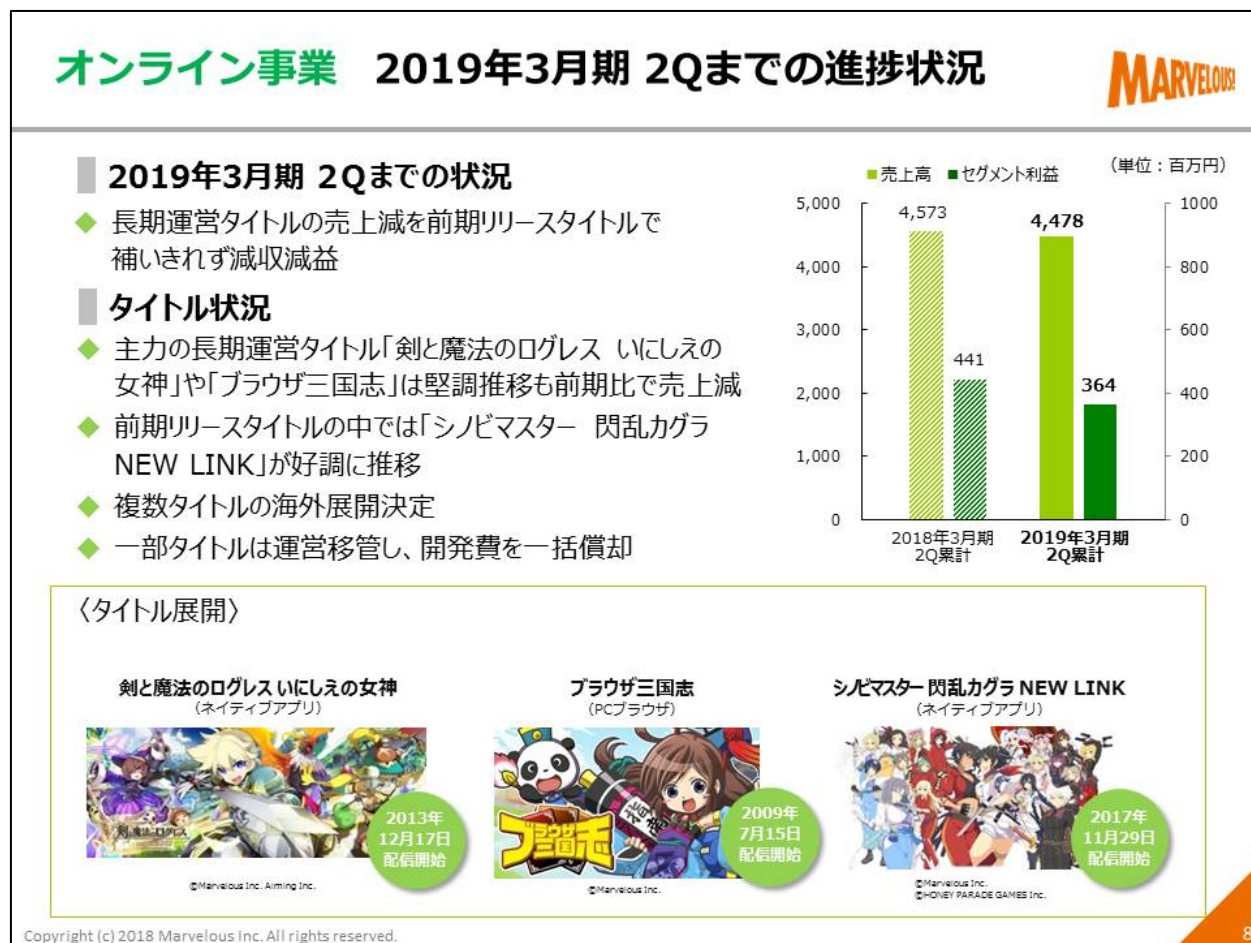


こちらは、四半期ごとの、各セグメントの売上推移です。

オンライン事業が引き続き低調な推移となっており、コンシューマ事業、音楽映像事業の割合が増加しております。

それでは、続きまして、各セグメントの状況についてご説明させていただきます。

資料_P.8_オンライン事業 2Q 進捗



まずは、オンライン事業です。

長期運営タイトルの売上減少を前期サービスを開始したタイトルで補いきれず減収減益となりました。

主力の長期運営タイトル「剣と魔法のログレス いにしえの女神」や「ブラウザ三国志」は堅調を維持するものの前期比で売上が減少いたしました。

前期リリースしたタイトルの中では、「シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK」が好調に推移いたしました。

また、「戦刻ナイトブラッド」、「シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK」につきましては、アジア地域への展開も積極的に推進しております。

なお、「戦刻ナイトブラッド」の国内版につきましては、マイネットゲームス様へ運営を移管するとともに当社における開発費を一括償却いたしました。

オンライン事業 2019年3月期 3Q以降の取り組み

◆ 来期・再来期に向けた立て直しのため、構造改革を実施

1 機構改革

オンライン事業と
コンシューマ事業の
意思決定ラインを分離

➡

スピーディーな
意思決定を
行える体制を構築

新体制

代表取締役社長 中山晴喜 オンライン事業	取締役副社長 青木利則 コンシューマ事業
--	---

2 成功確度を高めた新規タイトルの編成

- 外部の著名プロデューサーを招聘したプロジェクトを進行
- 『剣と魔法のログレス』シリーズを共同開発した実績がある(株)Aimingとの共同開発契約を締結
- 海外有力タイトルの獲得

3 人員体制の見直し

早期退職優遇制度を実施

➡

約20%の
人員減少

➡

固定費の圧縮とパイプラインの見直しにより、
業務効率を向上

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

続いて、オンライン事業の今後の取り組みです。

当社グループ全体の業績といたしましては、コンシューマ事業、音楽映像事業の好調を背景に、当第2四半期までは増収増益で推移し、通期計画に対する進捗も順調ではありますが、オンライン事業につきましては、この下半期も、厳しい状況が続く、見通しとなっております。

そこで、先日発表させていただきました通り、来期・再来期に向けた立て直しのため、構造改革に着手いたしました。

まずは、10月1日付で、これまでオンライン事業とコンシューマ事業をたばねていたデジタルコンテンツ事業本部を解体し、オンライン事業とコンシューマ事業の意思決定ラインを明確に分離いたしました。

これに伴い、オンライン事業は代表取締役直下の組織に変更し、コンシューマ事業については取締役副社長の管掌といたしました。

オンライン事業については、代表取締役として、私が直接指揮を執ることで、よりスピーディーな意思決定を行える体制とし、早期の立て直しを図ってまいります。

そして、制作面におきましては、複数のヒット作を手がけた外部の著名プロデューサーを招聘したプロジェクトの編成や、「剣と魔法のログレス」シリーズを共同開発した実績がある Aiming 様との新規の共同開発、加えて、海外有力タイトルの獲得などにも引き続き取り組み、より成功確度を高めた新規タイトルの編成に努めます。

これらの構造改革やタイトル編成方針の見直しに加えまして、当社オンライン事業における昨今の業績不振や今後の見通しを踏まえ、人員体制の適正化による事業の合理化を図るため、早期退職優遇制度の実施を決定いたしました。

これにより、オンライン事業に関わる人員の約 20%の減少を見込み、固定費の圧縮とパイプラインの見直しによる業務効率の向上を図ってまいります。

なお、今回の早期退職優遇制度の実施に伴い発生する特別退職金等の費用につきましては、当期において、特別損失として計上する予定ですが、詳細な金額や、業績に与える影響につきましては、応募者数や特別退職金が確定次第、速やかに開示をさせていただきます。

コンシューマ事業 2019年3月期 2Qまでの進捗状況

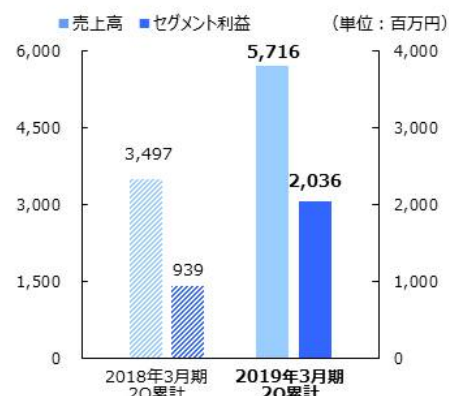


2019年3月期 2Qまでの状況

- ◆ 国内新作ゲームソフト、アミューズメントビジネスの好調に加え、ソフトウェア資産の売却収入の計上により増収増益

タイトル状況

- ◆ 国内では新作ソフト「Fate/EXTELLA LINK（フェイト／エクステラ リンク）」と「リトルドラゴンズカフェ -ひみつの竜とふしぎな島-」を発売
- ◆ 海外では「SENTRAN KAGURA Reflexions」を配信開始
- ◆ 「ポケモンガオーレ」は稼動3年目で過去最高水準の業績推移
- ◆ 「TRYPOD」は国内外で好調推移



〈タイトル展開〉

Fate/EXTELLA LINK
(フェイト／エクステラリンク)
(PlayStation®4/PlayStation®Vita)



2018年
6月7日
発売

©TYPE-MOON ©2018 Marvelous Inc.

リトルドラゴンズカフェ
-ひみつの竜とふしぎな島-
(Nintendo Switch
/PlayStation®4)



2018年
8月30日
発売

©Alena Games Localization Inc. / TOYBOX Inc.
Licensed to and published by Marvelous Inc.

SENTRAN KAGURA
Reflexions
(Nintendo Switch)



北米・欧州
2018年
9月13日発売

©2018 Marvelous Inc. / NIS AMERICA, INC. / GUST Inc.
Licensed to and published by GUST GAMES/Marvelous Inc. and Marvelous Europe Ltd.

ポケモンガオーレ
(アミューズメント)



2016年7月
稼動開始

©2016 Pokémon. ©1999-2018 Nintendo.
Pokémon, the Pokémon logo, and Pokémon GO are trademarks of Nintendo.
Developed by T-SITE and HUBI.
Pokémon GO is a registered trademark of Niantic, Inc. in the U.S. and other countries.

TRYPOD (トライポッド)
(アミューズメント)



2017年11月
稼動開始

©Marvelous Inc.

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

10

続いて、コンシューマ事業の状況について、ご説明させていただきます。

国内の新作ゲームソフト販売やアミューズメントビジネスの好調に加えて、ソフトウェア資産の売却収入の計上により増収増益となりました。

国内におきましては、「フェイト」シリーズの最新作「Fate/EXTELLA LINK(フェイト／エクステラ リンク)」をPlayStation®4とPlayStation®Vita向けに、6月7日に、「リトルドラゴンズカフェ -ひみつの竜とふしぎな島-」をNintendo SwitchとPlayStation®4向けに、8月30日に発売いたしました。

海外につきましては、子会社 Marvelous USA 及び Marvelous Europe より「シノビリフレ -SENTRAN KAGURA-」の海外版を配信開始いたしました。

アミューズメント事業におきまして、「ポケモンガオーレ」は、稼動開始から3年が経過いたしました。過去最高水準の非常に好調な業績推移となっております。また「ポケモントレッタ」の海外展開も順調です。

昨年にリリースした「TRYPOD(トライポッド)」につきましても、国内外で順調なセールスを継続しており、国内での特許取得も完了し、さらなる拡販に努めてまいります。

コンシューマ事業 2019年3月期 3Q以降の取り組み

- ◆ 国内では新作「PEACH BALL 閃乱カグラ」を発売予定
- ◆ 「Fate/EXTELLA LINK」は海外展開に合わせて、新たに国内ではNintendo Switch版をリリース予定
- ◆ 「閃乱カグラ Burst Re:Newal」も海外展開に合わせて、新たにSteam版をリリース予定
- ◆ 新筐体「TRYPOD Big!!」、「WACCA」を発表、ロケテスト開始

PEACH BALL 閃乱カグラ
(Nintendo Switch)



2018年
12月13日
発売予定

©2018 Marvelous Inc./MOEY PARADE GAMES Inc.

**SENTRAN KAGURA
Burst Re:Newal**
(PlayStation®4/Windows PC)



海外展開予定

©2018 Marvelous Inc./MOEY PARADE GAMES Inc. Licensed to and published by BANDAI NAMCO Europe Ltd. and Marvelous Europe Ltd.

**Fate/EXTELLA LINK
(フェイト/エクステラリンク)**
(PlayStation®4/PlayStation®Vita
/Nintendo Switch)



海外展開予定

©TYPE-MOON ©2018 Marvelous Inc. Licensed to and published by BANDAI NAMCO Europe Ltd.

**TRYPOD Big!!
(トライポッドビッグ)**
(アミューズメント)



2019年
稼働開始
予定

©Marvelous Inc.

WACCA (ワッカ)
(アミューズメント)



2019年
稼働開始
予定

©Marvelous Inc. / Supported by MUSICOS TOSHIO

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

11

続いて、コンシューマ事業の今後の取り組みについて、ご説明させていただきます。

国内では、閃乱カグラシリーズの最新作「PEACH BALL 閃乱カグラ」を Nintendo Switch 向けに、12 月 13 日に発売を予定しております。

「Fate/EXTELLA LINK (フェイト/エクステラ リンク)」は、海外展開に合わせて新たに国内では Nintendo Switch 版のリリースを予定しております。

また、「閃乱カグラ Burst Re:Newal」も海外展開に合わせて、新たに Windows PC 版のリリースを予定しております。

アミューズメント事業におきましては、好調が続く「TRYPOD(トライポッド)」シリーズ第 2 弾となる「TRYPOD Big!!(トライポッドビッグ)」を発表し、また、当社初のアミューズメント施設向けリズムゲーム「WACCA(ワッカ)」を発表させていただきました。いずれも来年の稼働開始に向けて、ロケテストを開始いたしました。

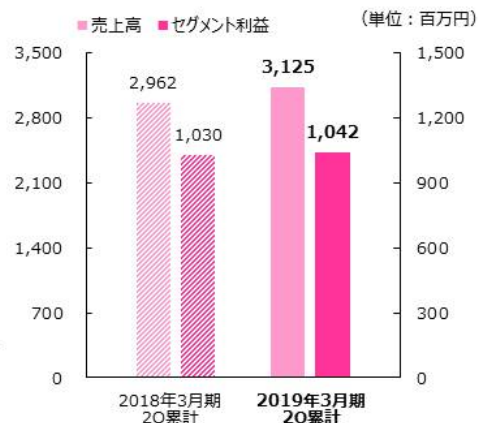
音楽映像事業 2019年3月期 2Qまでの進捗状況

2019年3月期 2Qまでの状況

- ◆ ステージ公演や各種二次利用収入が好調に推移し増収増益

タイトル状況

- ◆ TVアニメ『東京喰種トーキョーグール:re』(第1期)と『千銃士』を放送
- ◆ 「舞台『刀剣乱舞』悲伝 結いの目の不如帰」、「ミュージカル『テニスの王子様』3rdシーズン 全国大会 青学vs氷帝」、「『あんスタフェスティバル』」など主力シリーズの最新公演を実施し盛況
- ◆ その他シリーズ公演、新作公演も好評



〈タイトル展開〉

TVアニメ『東京喰種
トーキョーグール:re』
(第1期)



2018年
4月～6月
放送

TVアニメ『千銃士』



2018年
7月～9月
放送

舞台『刀剣乱舞』
悲伝 結いの目の不如帰



2018年
6～7月
公演

ミュージカル『テニスの王子様』
3rd シーズン

全国大会 青学vs 氷帝



2018年
7～9月
公演

『あんスタフェスティバル』



2018年
9月公演

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

12

続いて、音楽映像事業の状況についてご説明させていただきます。

ステージの各公演やパッケージ販売、映像配信を中心としたライブライ作品の二次利用収入の好調により増収増益となりました。

音楽映像制作部門におきましては、TVアニメ『東京喰種トーキョーグール:re』の第1期を4月から6月まで、TVアニメ『千銃士』を7月から9月まで放送いたしました。

ステージ制作部門におきましては、「舞台『刀剣乱舞』」、「ミュージカル『テニスの王子様』」、「『あんさんぶるスターズ!』」など主力シリーズの最新公演を実施し、盛況となりました。

その他にもシリーズ公演や新作公演を実施し、いずれも好評をいただきました。

MARVELOUS!

音楽映像事業 2019年3月期 3Q以降の取り組み

◆ アニメ・ステージともに強力なIPのシリーズ展開を促進

TVアニメ
『東京喰種トーキョーグール:re』
(第2期)



2018年
10月放送

© 田辺聖子/集英社・東京喰種TV製作委員会

映画『HUGっと!プリキュア♡
ふたりはプリキュア
オールスターズメモリーズ』



2018年
10月公開

© 2018 映画HUGっと!プリキュア製作委員会

『家庭教師ヒットマンREBORN!』
the STAGE



2018年
9月～10月
公演

© 家庭教師ヒットマンREBORN! the STAGE製作委員会

ミュージカル『テニスの王子様』
3rd シーズン 青学vs 四天宝寺



2018年12月～
2019年2月
公演予定

© 秋山 信/集英社・N.A.S. 3rdシーズンの王子様プロジェクト
© 秋山 信/集英社・テニミュ製作委員会

『あんさんぶるスターズ!』
エクストラ・ステージ
～Memory of Marionette～



2018年12月～
2019年2月
公演予定

© 2018 happy elements K.K./あんさんぶる製作委員会

Copyright (c) 2018 Marvelous Inc. All rights reserved.

13

続いて、音楽映像事業の今後の取り組みについてご説明させていただきます。

音楽映像制作部門におきましては、4月から6月まで放送いたしましたTVアニメ『東京喰種トーキョーグール:re』第2期の放送を10月より開始いたしました。

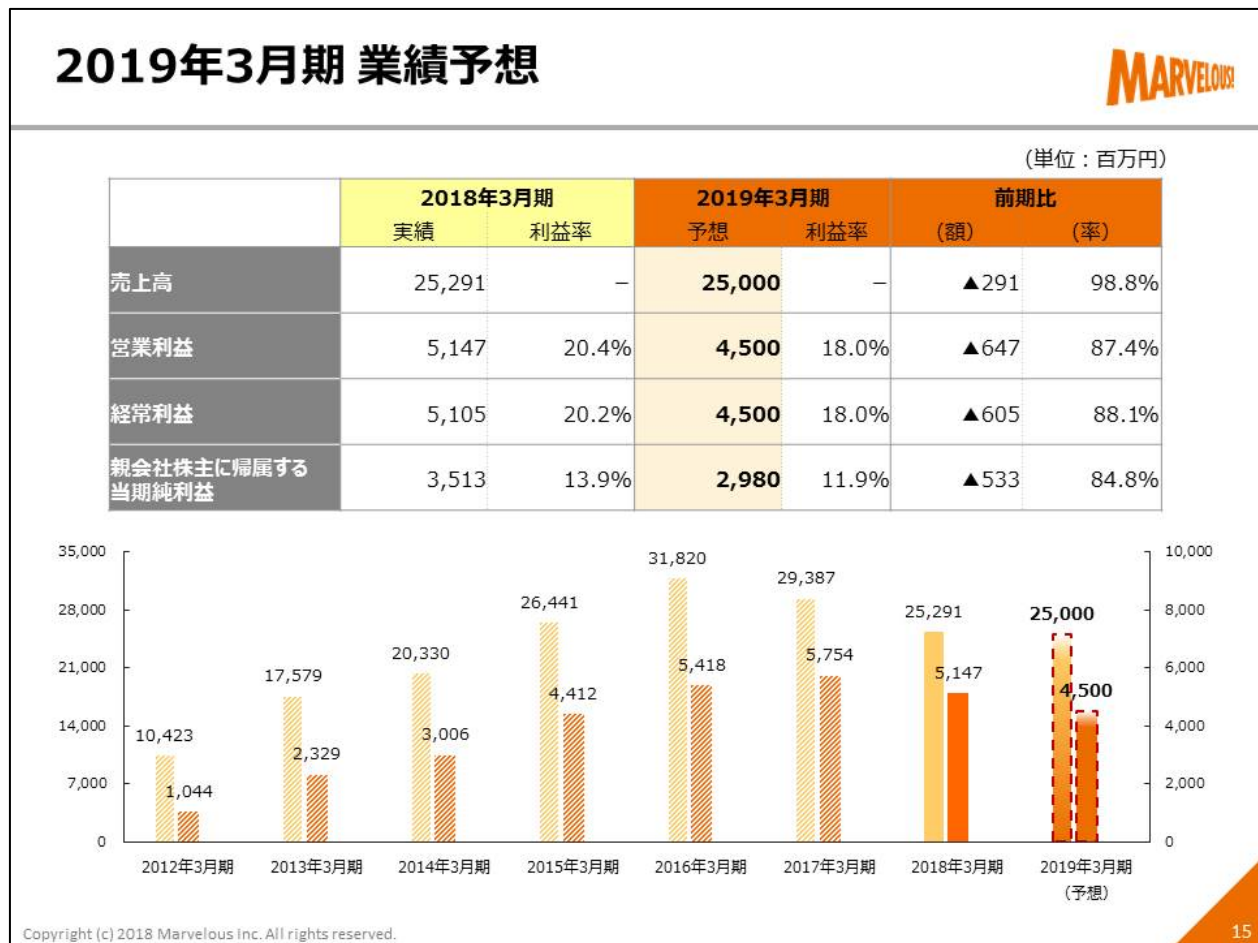
また、15周年を迎えた「プリキュア」シリーズの劇場版最新作を、10月27日より公開しております。

ステージ部門におきましては、大人気漫画「家庭教師ヒットマン REBORN!」を原作とした『家庭教師ヒットマン REBORN!』the STAGE」を9月から10月まで公演いたしました。

12月からは、「ミュージカル『テニスの王子様』と『あんさんぶるスターズ!』最新作の公演を予定しております。

以上が、各セグメントの概況となります。

資料_P.15_2019年3月期業績予想



最後に業績予想についてですが、現時点では当初の発表から変更なく、売上高 250 億円、営業利益・経常利益 45 億円、当期純利益 29 億 8,000 万円を目指し、取り組んでまいります。

以上をもちまして、決算説明を終了とさせていただきます。

最後までご清聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以上